

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

甲第三拾壹号

單冠灣稱呼御布告ノ義伺

當使管下千島國擇捉島ノ内振別郡ノ東部ニトカツ山ノ迹傍ニ於テ船艦碇泊ニ便ナル海灣有之自今單冠灣ト稱呼候段乙第廿八号ヲ以上申仕置候處一般御布告相成候様仕度別紙草案相添此段奉伺候也

明治七年九月二日
開拓長官黒田清隆

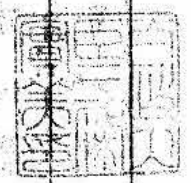
太政大臣三條實美殿

九月
一
号
用
石
吏

開拓使

伺之趣第百壹號ヲ以布告候
事

明治七年九月廿五日



[Faint, illegible text in the background of the right page, likely bleed-through from the reverse side.]

第 号

開拓使管下千島國振別郡ノ東部ニト
カッパ山々迄傍々於テ船艦碇泊ニ便ナ
ル海灣有之自今單冠灣ト稱呼候條此
旨布告候事

明治七年九月 日 太政大臣三條實美

月石吏

Blank page with vertical lines for text.

甲第三拾貳号

新村設置布達ノ義伺

當便管下石狩國札幌郡并後志國小樽
郡ノ内新村相設候段乙第三拾貳号ヲ
以御届仕置候處別紙之通府縣一布達
仕度候條此段奉伺候也

明治七年九月二日

開拓長官黒田清隆

伺之通

太政大臣三條實美殿

明治七年九月廿三日

九月

二号



石吏